

大阪工業大学ロボット工学科 ディプロマ・ポリシー

ロボット工学科では、ロボティクス&デザイン工学部ディプロマ・ポリシーに基づき、専門学術の基礎と実践力を継承できるよう、学科として下記に掲げる能力を備えていると判断できる学生に対して卒業を認定する。

- (A) 現代社会を支える機械・電気電子・情報・計測制御などの工学的知識に加え、それらを融合した学際領域であるロボット工学関連の幅広い知識を身につけ活用できる。
〔機電・情報・計測制御系を融合したロボット工学の知識と活用〕
- (B) 工学的基礎能力ならびに科学理論を基にして、自らの着想を現実の形とするために必要な特性を認識し、機構・機能を設計して、ものづくりを実践する方法を身につけ実行できる。〔工学・科学の理論に基づく設計とものづくり実践〕
- (C) 課題解決のために、数学・物理学を用いて現象を論理的に理解し、専門知識を用いた実験・研究を通じて工学的な解決能力を身につけ実行できる。〔数理系の論理的な現象理解と専門知識による問題解決能力〕